

かわらばん

救命の知識と技術を学ぶ～福岡市消防局による講習会～

10月26日（月）、福岡県行政書士会館にて、福岡市消防局の皆様をお招きし、胸骨圧迫、AEDの操作、直接圧迫止血法および背部叩打法に関する研修を実施しました。本研修は、会館へのAED導入を機に、事故や急病などの緊急時に適切な応急手当を行えるよう、救命処置に必要な知識と技術を習得し、緊急時の対応力を高めることを目的としたものです。

胸骨圧迫とAED（自動体外式除細動器）の操作を学ぶ



研修では、講師の説明を受けながら、胸骨圧迫やAEDの操作方法、出血時の直接圧迫止血法、食べ物などが喉に詰まった際の背部叩打法について学びました。参加者は実技を通じてそれぞれの手順を確認し、いざというときに迅速かつ適切に対応することの重要性を改めて認識しました。

応急手当の実践を通じて救命意識を高める



今回の研修は、救命処置や応急手当への理解を深め、実践的な知識と技術を学ぶ貴重な機会となりました。実技を通じて、緊急時に適切な対応を行うための手順も確認しました。今後も、万が一の事態に備え、会員の救命意識と緊急時の対応力の向上に努めてまいります。